

# 知的生産の技術2

20011022

自分の性格は他人にしか  
分からないものだと  
思っていました。自分を  
理解できそうだった。  
そして他人のことも

同じグループになった人と  
どんな話ができるのか  
次回に期待する

5と1のタイプは  
似通ったタイプで  
あると思った

自分の  
弱点を  
知った  
気がする

タイプ2

私は話をするのが苦手だし  
人に溶け込むのも苦手なので  
早く同じタイプの人に慣れて  
色々な人と話ができるように  
なりたい

自分史とは自分の性格について  
書くのですか？過去の出来事が  
自分の性格にどう影響を与えるか  
などを書くのですか？具体的に  
どう書くのか分からないので  
教えていただけることを期待します

どのタイプに入るのか  
まだ分からない。これから  
タイプを決めるために  
色々な人ともっと話したい

性格タイプの特徴は  
まさにその通りで納得。  
いろんな傾向があつて  
面白いと思った

性格の発見として  
話し合いがなかなか  
進まない、誰かに  
引っ張られないと  
やっていけない  
という話が出た

タイプ2の人達と  
話してみても  
お互いが出方を  
待っているようで  
かなり話が進まない。  
タイプが少し  
分かった気がする

自分はこのタイプではないと  
思っていたが、話していくうちに  
このタイプなのではないかと  
思った。他者との交流の中で  
発現してきた自己こそ、自分の  
本当のタイプではないだろうか

自分の性格を知ることによって  
自分の状態の悪い時をコントロールする」  
「自分の性格を知り他人の性格を知り  
人間関係を良くする」ということを  
まず自分でやってみて  
次は家族でやってみたい

タイプ1

性格が一緒の人が  
集まるのも微妙です。  
やっぱり色々な性格の  
人が集まって刺激を  
求める方がいいと思う  
今日は血液型を聞いたが  
かなりバラバラで不思議

性格タイプの一覧表を見て  
やっぱりという感じでした。  
でも自分ではこんな性格は  
好きではありません。この  
授業を通してもっと深く  
考えていきたい

今日は科目履修生の方や  
看護の方と話をすることが  
できて、とても楽しかった。  
もっと色々な人の話を  
聞いてみたいと強く思った

同じタイプの人と  
話していたら  
本当に性格が同じで  
分かる!という  
感じでした

性格について話せと  
いきなり言われても  
何から話していいか  
分からなくて困った。  
これも自分の性格  
タイプなのだろうか

みんな驚くほど同じ性格だった

友達とはタイプが違って  
時々どちらかが折れたり  
間を取ったりするけれど  
それでお互いの長所や  
短所がカバーできるのでは  
ないかと思った

自分が何をすればいいか  
分からず苦しんでいる。  
この僕を助けてください。  
去年も自分史を書いたが  
今回はこの一年のことを  
中心に書いてみたい

自分探しの旅に  
今出発した気がする。  
教授の自分史が  
見たいです

隣り合う性格よりも  
一つ飛びの1・3・5  
の方が合っている

この講義を通して自分の像を  
より深く掘り下げ、自己探求、  
自己発見につなげていきたい

タイプ3

この講義は段々と受けているうちに  
面白くなっていくものだと感じた。  
自分史を今書くのとこの講義を  
全て受けてから書くのでは  
全く違うと思う

まだ自分自身、性格をはじめ  
自分が理解できていない。  
だから自分の性格のタイプなど  
自分で判断するものでは  
ないのだと思う

先生がおっしゃったように  
性格タイプもこれから  
変わるかもしれないので  
もう一度見つめなおして  
みようと思います

必ず9つのどれかに  
分かれるんですか？  
2つのタイプを共有する  
ということはありませんか？

タイプ4

# 知的生産の技術2 20011022

1年後、2年後、3年後～とこのテストをやってみてどう変わっているのかとても気になります

自分の性格について9つの中では4が一番自分らしいと思えた。しかし自分がこうあってほしい」という願望でそうだったのではないかといふ疑いも否定できない

年をとるにつれて鈍化、感受性の低下を感じていたのも事実。他のタイプの要素が自分に取り込まれていることを感じる。様々な人との出会いの結果なのだろうか。自分の理想とするタイプへの変化は可能なのでしょうか

自分の中で納得するだけではなく他人の意見を取り入れるのも大切だと感じた

自分が本当にどういう性格を持っているのかこの授業を通じて求めていきたい

性格タイプを知り嬉しかった

この前のアンケートはあまりアテにならない気がしました。というよりほとんどの性格が自分に当てはまると思えます。こういう場合はどうなるんでしょう？

私には未来を見つめる時間が少ない気がする。なのでこの講義を通して、今まで自分がしてきたことそしてこれから自分のすべきことを見つめていきたいと思う

この性格タイプを認識したことで今後私の言動に何か変化が起こらないものかと期待している

グループで話し合っていて思ったのはそれぞれ違う方向を向いていて見た目の特徴はかなり違っているけどその姿勢、取り組み方が少し似通っているかな？ということでした

占いとかもそうだが人はそれほど強くない。ある程度信じて頼ってしまうのは仕方ないが、自分はそうだと頭から決めつけてしまっはいけないと思うあくまで自分は自分であり頼りすぎはいけない

皆さんの感想は少しお世辞な気がした。私は性格というのは固定的な部分もあるけれどもっと流動的なもので私はこの「タイプ」というものでは決められないと思います

いつも自分のこと考えてるけどいつもハッキリ分かんかったんだから今日もやっぱ、よく分かんない。あんまりハッキリしない

世の中色々な人がいるんだという事を理解すれば確かに小さな事でいざこざが起きなくなると思った

タイプ5

他人の性格をいちいち分析するのはナンセンスだと思う自分の感情をストレートにぶつけた方がいいと思う

2番目に多かったタイプは全く関係がないのかまたは何かしら関係があるのか知りたい

性格は天候などによって変わったりするので一概に1つのタイプには当てはまらないと思う私はどこにも属していないと思う

人間はどんなものか自分の性格がどうか本当に知らない。こんな性格なのでなかなか自分の未来目標を見つけないんですか

自分の性格をこの授業を通してはっきりさせたい

自分が理想としているタイプには、ほとんどチェックしてないものねだりをしてるのかなと思った。自分について考える授業は楽しい。また別のタイプの人と関わる場面が欲しい

自分の性格を修正することは可能ですか？自分のなりたい職業から、それに合う性格にするとか

タイプ4

瞑想をもっと長くして欲しい

タイプの項目に、半分も当てはまっていない自分が看護婦になっていいのだろうか

グループでの話し合いは先生の予想通りか？あまり進みませんでした

結構授業後半の話し合いの時間は苦痛を伴う性格と自分史のつながりがまだ見えてこない

# 知的生産の技術2 20011022

同じタイプの人達だけでなく  
他のタイプの人達とも  
話をしてみてもっと深く  
自分の性格を知りたい

自分で自分の性格を  
判断するのは難しい。  
この授業で自分の  
将来の職業選択が  
決まっていきたい

同じタイプでも  
違った趣味や  
センスや哲学を  
持った人達が  
いるわけで  
反発すること  
もあると思う

言われてみると自分に  
当てはまっていることが  
多くて驚いた

自分にすごくやりたい職業があっても  
自分の性格や能力に合っていないければ  
それはあきらめた方がいいのですか？  
私は多少なりとも失敗はあっても  
自分の進みたい道へトライするべきだ  
と思います。安全にそれなりの道を進んで  
得るものよりも失敗によって手にするもの  
の方がはるかに大きいと思います

この授業のような  
機会がないと  
自分のことなんて  
見つめ直したりは  
しないね。絶対

自分の悪い面も  
知ることにより  
これからの自分の  
糧としていきたい

同じタイプの方は  
必ずしも性格が合うとは  
限らないのかなと思った。  
人に対する見方が  
変わりそうな気がして  
これからが楽しみ

何事も楽しいことが  
好きだからこそ  
何事も楽しむ術を  
知っていると思った

自分史を作ることで  
何か自分の事に  
発見できたり自分の  
考えてきた事を  
確かなものにする事が  
できるような気がして  
楽しみにしています。

性格診断が、かなり  
当たっていたので  
びっくりした。自分に  
ついてはだし友達に  
ついては必ずばりだった

来週から自分史を  
書こうと思うが  
何かあまり  
書けなそうで不安

大器となれるのか  
分かるのが  
遅いだけに心配

タイプ5

私は自分が本当に  
大切にできることを  
探しているので  
この授業を通して  
それを見つけて  
いければいい

当たってますよ  
この性格テスト

タイプ6

人生の階段を  
一つ登った気がした

いつも一緒にいる仲間は  
4とどが多かったみたい  
です。タイプを知って  
付き合うのも結構面白い。  
自分史も楽しんで書きたい

瞑想をすることで  
ただ自分の性格を  
分析するよりも深く  
自分を探ることが  
できた

タイプ7

瞑想の始めの1分間位は  
不安だったけど  
段々頭の中が冴えてきて  
色々思いつくことができた

もっと大きな教室がいいです。  
でもこの密度的には好きです

自分の性格が  
文字で分かれると  
改めて認識  
できるので  
とても面白い

タイプ9

相手の事を見て  
自分も周りから  
こんな風に見られて  
いるのかなと思った。  
もっと自分の事を  
知りたくなった

タイプ8

「8」が2人だけってマジですか？  
友人と人だけなんて  
切ないです

タイプによって  
どんな話し合いの  
違いがあるのか  
気になった

家族の中でも  
性格タイプを  
やってみたい

先生は「人は仮面を  
かぶっていることがある」  
と言っていましたが、私も  
仮面をかぶってるのか不安

「5~6人で話し合ってください」と  
言われた時の皆の動きが  
面白かった。すぐ始める人も  
いれば、動こうとしない人など。  
ちなみにのんびり屋の9は  
しばらく動こうとしませんでした

このタイプ別に分けた  
いくつかの質問は  
自分の感情や行動だけ  
なので、完全ではないの  
かも知れないと思った

性格診断においても  
それが理想像であるのか  
真の自分であるのか  
正直分からなかった。  
人の性格というのは複雑で  
一言で表せるような  
ものではないと思うが  
就職活動のためにも  
ある程度の自分自身の  
性格を把握できればと思う

# 知的生産の技術2 20011022

先生はどのタイプ?

同じ性格タイプを持ちつつも  
やっぱり人格は違うと思った。  
同じであっても、積極性や  
外見などは違っていることが  
分かって面白かった

この授業は自分を具体的に  
表現しようということなのだ  
と思いますが、こんな漠然とした  
質問では助けになりにく  
思った。もっと抽象的でなくして  
もらいたい

この結果は自分の性格を  
よく表しているような、昔から  
自分自身に抱いているただの  
イメージのような感じがして  
まだ自分がつかめない

星座も血液型も  
まちまちであるのに  
同じ考え方をした  
人間が存在することが  
面白い

瞑想しているうちに  
自分がとても  
性格の悪い人に  
思えてきて落ち込んだ。  
自分と全く逆の  
タイプの人に惹かれた

自分はグループ分け  
とかが嫌いなので  
この先グループでの  
作業が不安

瞑想しようと思っても  
どうしても他のことを考えてしまう  
テーマのことを考える時、どうい  
風にかかっているか、一体  
何歳くらいからこういう性格に  
なってしまったのか考えてみたい

一番多かった数字は  
何番だったのかということよりは  
一番少ない数の番号は何番か?  
で集まる方が、逆に気が合ったり  
するのではないかなあと思った

瞑想の時間が1回目よりも  
短く感じたのは、集中力の  
違いではないかと思った

性格判断し  
相手を見る事は  
ちょっと危険な  
部分もあるが  
面白いと思った

自分の過去を振り返るのは  
あまり好きではないので  
正直気が重い。基本的に  
「今が楽しければ過去が  
どんなものでもいいじゃん」  
という感じなので

今まで話した事のなかった人と  
話す事ができて楽しかった。  
人に聞いてもらう事で少し  
自分を理解できたような  
すっきりした気持ちになった

時と場合やその環境によって  
考え方や行動が変わる  
自分がいるから、傾向というのは  
分かるかもしれないけど  
自分の性格は思ったより複雑で  
これからも謎なのかもしれない

先生が「女性は自分の理想にして  
しまうこともある」と言っていたのが  
分かる気がします。私も「こうだった  
いいな」というのにチェックしてしまっ  
たかもしれません

この授業でできるだけ  
自分を好きになれたらいい

この授業は授業っぽくなくて楽しい

瞑想をしている間、他の  
人が何を考えているか  
すごく気になった

?

いつも寝る前に布団の中で  
瞑想チックなことをします。  
のんびりと自分と向き合える  
ので、結構好きな時間です

自己分析をして  
重要なことは  
自分自身への  
「自信」だと思った

9つの中でどれか一つだけが  
ほんのちょっと強いただけ  
本当の所、どのタイプにも  
当てはまる所がある

絵を描いてみることで  
分かるというのを聞いて  
驚いた。機会があれば  
そういうのもやってみたい

自分に一番向いている  
職業に就きたい!  
だからこの授業で  
自分を見つめ直して  
自分の職業選びが  
少しでも楽になるように  
していきたい

自分を知るのには  
まだ時間が足りない

自分の性格を他人に  
説明しようとすることで  
自分を見つめ直す  
よい時間となった

昨年もこの授業を取りました。  
去年は7だけだったのに3,4が  
増えた。またやったらどうなる?

もっと話しやすい  
環境にならなくては  
皆話せないと思う

タイプ9

次の授業が楽しみ

いつも一緒にいた友達と  
性格タイプがそっくりで  
驚いた。これでまた  
お互いのことをもっと  
よくできたらいいと思う

自分を知ることは  
他者理解には重要で  
他者を通して自分を  
知ることができる事が  
学べた。グループワークでは  
自分の特徴と持ち合わせて  
いない部分を見つめることで  
自分を客観視できる  
一手段になった